

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
株式会社 三浦事務所
発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
産学協同センター
電話 03-3685-5700 (代表)
編集発行人 三浦 繁夫 © 2011
毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



北アルプス涸沢カールから北穂高岳(3,106m)を望む

写真提供 花藤文要氏

涸沢の紅葉は毎年10月上旬が最も美しい。ナナカマドやダケカンバの木々の紅葉がピークを迎えます。朝の気温が氷点下まで下がると紅葉が一気に進み、穂高の岩峰を背景に自然が織りなす色彩の素晴らしさは訪れる人たちを魅了する。

(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

ガス溶接作業主任者受験準備講習会

日時：平成23年11月16日(水)・17日(木)

午前9時30分～午後5時

会場：機岳健保会館

東京都江東区亀戸6-41-20

受講料：会員26,000円・一般30,000円(テキスト代含む)

試験日：平成23年12月8日(木)

一般社団法人 **東京都溶接協会**

TEL：03-3685-5448

FAX：03-3682-4902

URL：<http://www.jwes-1st.jp>

「ボイラー取扱技能講習」

開催のご案内

開催日：平成23年10月27日(木)・28日(金)

会場：ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場

受講料：12,100円(テキスト代を含む)

※お問い合わせ、資料請求は下記へどうぞ

公益社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**

東京事務所 教育部

〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル5階

電話 03-3685-5222

FAX 03-3685-5746

URL <http://www.bcsa.or.jp>

平成23年度

全国労働衛生週間

10月1日～7日

労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。

趣旨(抜粋)

昭和25年に第1回が実施されて以来、本年度で第62回を迎える。我が国における業務上疾病による被災者は長期的には減少をしてきたものの近年は横ばいとなっており、昨年は八、一一一人と熱中症等の異常温度条件による疾病の多発により前年と比べ増加した。

一方、一般定期健康診断の結果、何らかの所見を有する労働者の割合は増加を続けており、仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスを感じる労働者の割合は約六割に上っている。労働者自身のほか、管理監督者、産業保健スタッフ等が労働者の心の不調に早期に気づき適切な対処を行うとともに、職場環境の改善につなげることに、労働者の心の健康が確保された職場を実現するこ

とが重要である。また、労働者の健康確保と快適な職場環境の形成を図る観点から、受動喫煙のない職場の実現を図ることが必要である。

加えて、第11次労働災害防止計画においては、労働者の健康確保対策を推進し、定期健康診断における有所見率の増加傾向に歯止めをかけ、減少に転じさせることを目標としており、目標達成のためには、健康診断の結果に基づく措置の実施の促進等に着実に取り組む、労働者の健康の確保を図ることが必要である。

「見逃すな

心と体のSOS

みんなできつくる

健康職場

をスローガンとして全国労働衛生週間を展開し、事業場における労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動の一層の促進を図ることとする。

平成23年度 全国溶接技術競技会

炭酸ガスアーク半自動溶接の部

東京都代表で出場

被覆アーク溶接の部



佐藤大地さん
(キャタピラー・ジャパン(株))



小山 仁さん
(株)鈴三テクノ)

応援します。
目指せ！ 優勝

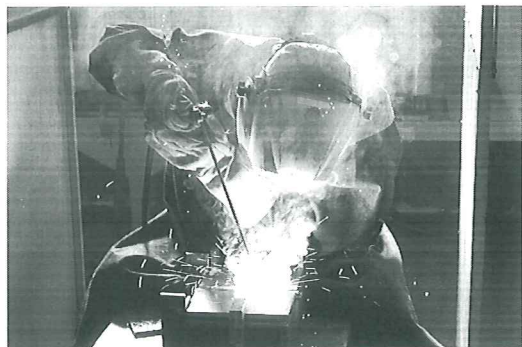
岡山県で開催

社団法人日本溶接協会主催の平成二十三年(第五十七回)全国溶接技術競技会は、十月八日(土)・九日(日)の両日、岡山県倉敷市の三菱自動車工業水島製作所で開催され、全国各都道府県協会から推薦された選手百十二人(被覆アーク溶接の部五十六人、炭酸ガスアーク溶接の部五十六人)が最高の技を競う。

東京都溶接協会からは、被覆アーク溶接の部で初出場を決めた小山仁さん(株)鈴三テクノ)、炭酸ガスアーク半自動溶接の部には、こちらも初出場の佐藤大地さん(キャタピラー・ジャパン(株))の二名が出場する。

両選手は本年四月に行われた東京都溶接協会主催の溶接技術競技会で、共に高得点で優勝し、晴れの東京都代表となり全国大会での活躍が期待されている。

あなたも出場してみませんか！



▶ 競技風景

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 教育部
〒136-0071 江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館
TEL 03-3685-2141 FAX 03-3685-2189
E-mail honbu.kyouikubu@bcsa.or.jp

- 開催場所
産学協同センター
〒136-0072 江東区大島三十一-11
 - 申込締切日
平成二十三年十二月九日(金)
 - 開催期日
平成二十四年一月二十日(金)
 - 厚生労働省後援・日刊工業新聞社協賛の技能競技全国大会は、左記のとおりとなりましたのでお知らせいたします。
- ※なお、大会の申込みと参加資料の請求は左記まで。

平成二十三年度
第49回ボイラー溶接士溶接技能競技
全国大会の開催について
公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会

＜労務管理に関わる諸制度変更のご案内＞

1. 最低賃金が改定になります

各地の最低賃金額が順次公表されております。
関東1都6県の状況は次の通りです。

地 域	最低賃金(従前)	差 額	発 効 日
栃 木	700 (691)	9	平成23年10月1日
群 馬	690 (688)	2	平成23年10月7日
茨 城	692 (690)	2	平成23年10月8日
埼 玉	759 (750)	9	平成23年10月1日
東 京	837 (821)	16	平成23年10月1日
千 葉	748 (744)	4	平成23年10月1日
神奈川	836 (818)	18	平成23年10月1日

2. 育児休業給付の延長申請の要件が変更になりました

雇用保険の被保険者が、所謂「育児休業」を取得する場合には、雇用保険より「育児休業給付」が受けられます。育児休業とは、産後の休業(出産後8週間)終了から、子が1歳に達する日の前日までをさします。しかしながら、託児所への入所が出来ない等の理由があり、証明書の添付があった場合には、この給付が最大で6ヶ月間延長して受給できます。

延長対象となる要件には、「育児休業の申出が1歳到達の前日までであること」という要件がありました。このため、法定の育児休業よりも優遇して、1歳到達以後の育児休業の申請を許可していた場合、延長が認められないという事態がおきていました。このため、平成23年8月5日より、1歳を超えて育児休業の申請をしている場合でも延長給付を認めるよう、是正されることになりました。

3. 育児・介護雇用安定等助成金の再編について

9月より、育児・介護休業に関わる助成金制度が再編されました。整理縮小傾向にありますので、従前の制度で導入を検討していた事業所様は、詳細の確認をお願い致します。

(1) 廃止された制度

財団法人21世紀職業財団から支給されていた、次の助成金が廃止されます。

① 両立支援レベルアップ助成金(育児・介護費用等補助コース)

② 両立支援レベルアップ助成金(職場風土改革コース)

③ 中小企業子育て支援助成金

(2) 変更された制度

① 両立支援助成金の創設

旧来の「事業所内保育施設設置・運営等助成金」と、両立支援レベルアップ助成金(子育て期の短時間勤務支援コース)が整理され、新たに「両立支援助成金」となりました。両立支援助成金は、事業所内保育施設設置・運営等支援助成金と、子育て期短時間勤務支援助成金で構成されます。支給機関は都道府県労働局となります。

② 中小企業両立支援助成金の創設

旧来の「両立支援レベルアップ助成金」の(代替要員確保コース)と(休業中能力アップコース)が、「中小企業料率支援助成金」に組み入れられ、300人以上の事業主を対象とした制度に変更されました。これにより、支給機関は21世紀職業財団から都道府県労働局となります。

(3) 継続就業支援コースの新設

廃止された中小企業子育て支援助成金にかわる、100人以下の事業所を対象とした助成金で、次の要件を満たした事業所に支給されます。

- ・労働者数100人以下の事業所であること。
- ・平成23年10月1日以降に育児休業を終了した雇用保険被保険者が初めて出たこと。
- ・事業所内全ての雇用保険被保険者に対して、当該事業所の仕事と家庭の両立支援制度の内容理解と、利用促進のための研修を実施していること。
- ・一般事業主行動計画を策定し、その旨を都道府県労働局に届け出るとともに、当該行動計画を公表し、労働者に周知させる措置を講じていること。
- ・子の出生後6カ月以上育児休業を取得した労働者を休業終了後に原職等に復帰させ、1年以上雇用したこと。

支給額は、最初の対象者については40万円、以後2人目から5人目まで15万円。

支給対象期間は、平成25年3月31日までとし、これまでに育児休業を終了した者までが対象となります。

「一人でも雇ったら、
必ず入るもの。
それは『労働保険』です。」

—10月は労働保険適用促進月間です—

労働保険(労災保険・雇用保険)は原則一人でも従業員を雇っている事業については加入が義務づけられています。

労災保険とは労働者が業務上の事由又は通勤によって負傷したり、病気に見舞われたり、あるいは不幸にも死亡された場合に被災労働者や遺族を保護するため、必要な保険給付を行うものです。また、労働者の社会復帰の促進など、労働者の福祉の増進を図る事業も行っております。

雇用保険とは、労働者が失業した場合及び継続が困難となる事由が生じた場合に労働者の生活の安定及び雇用の安定を図るとともに、再就職を促進するために必要な給付を行うものです。また、事業主の方には、景気の変動などにより事業活動の縮小を余儀なくされた場合に、労働者を休業させ又は教育訓練を受けさせることにより支給される雇用調整助成金等の各種助成金があります。

◆加入等に関するお問い合わせは◆

労災保険——亀戸労働基準監督署(江東区)労災課

☎ 3685-5121

江戸川労働基準監督署(江戸川区)労災課

☎ 3675-2125

雇用保険——木場公共職業安定所 雇用保険適用課

☎ 3643-8606

※ 上段は学科 下段は実技

講習予定表

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
URL: <http://www.bcsa.or.jp>

講習名	事務所	10月	11月	12月	講習名	事務所	10月	11月	12月
玉掛け技能講習	東京	12 13 23	10 11	7 8 17	フォークリフト運転技能講習	東京	3 4 8 9 16	2 5 6 13	1 3 4 18
	千葉		9 10 13			千葉	5 6 9 15 16		1 2 4 10 11
	埼玉	5 6 8	9 10	6 7 10		埼玉	20 22 29 30	22 26 12/3 12/4	
	神奈川		4 5	1 2 4		神奈川	13 14 15 16 22 23		
	茨城		6	1 2 4		茨城	14 16 23 30		
	栃木	4 5 6	8 9	7 8 9		栃木	7 18 8 9 10 19 20 21	2 15 3 5 6 16 17 18	2 13 3 4 10 14 15 16
	甲信	6 7 9	10 11	1 2 4		甲信			
	小型移動式クレーン運転技能講習	東京	18 19 30				東京		15 16 20
	千葉		15 16 20		千葉	12 13 16		14 15 18	
	埼玉	12 13 15			埼玉		15 16 19	14 15 17	
	神奈川				神奈川				
	茨城				茨城		10 11 13		
	栃木		21 22 27		栃木	25 26 27		20 21 22	
	甲信			15 16 18	甲信	20 21 23			

★他の講習も実施しています。詳細については、各事務所にお問い合わせください。

ボイラ・クレーン安全協会	〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機往健保会館2階	TEL 03-3685-2141 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所	〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所	〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所	〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所	〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所	〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA 共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所	〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512

ガス溶接技能講習

一、日時・会場
学科 12月6日(火)午前
九時〜午後七時、江東区
大島三ー一十一、産学
協同センター

実技 12月7日(水)午前
九時〜午後三時、会場は
学科講習会場と同じ。

二、受講料 一三、〇〇〇円
テキスト代 六〇〇円

**JIS溶接評価試験
受験準備講習**

一、日時・会場
十一月二十四日(木)
産学協同センター

被覆アーク溶接
半自動アーク溶接

JIS溶接評価試験

日時・会場
十一月二十六日(土)
城東職業能力開発センター

十一月三日(土)
東京都溶接協会

十二月四日(日)
東京都溶接協会

**アーク溶接作業
従事者特別教育**

一、日時・会場
学科 12月14日(水)午
前九時〜午後五時、十五
日(木)午前九時〜正午、
産学協同センター

実技 12月15日(木)午
後一時〜午後五時、十六
日(金)午前九時〜午後五
時、会場は学科講習会場
と同じ。

二、受講料 九、〇〇〇円
学科 11員 九、〇〇〇円
一般 一、〇〇〇円
実技 11員 一、〇〇〇円
一般 一三、〇〇〇円



<申込先>
一般社団法人
東京都溶接協会
東京都江東区大島 3-1-11
産学協同センター内
TEL 03-3685-5448
FAX 03-3682-4902

グラインダ特別教育

一、日時・会場
十二月十三日(火)午前九
時〜午後五時、江東区大
島三ー一十一、産学協
同センター

二、受講料
会員 七、〇〇〇円
一般 九、〇〇〇円

1日
▽全国労働衛生週間
(57日)
共同募金、法の日
都民の日
▽達磨忌
▽国際文通週間
▽長崎くんち(59日)
▽全国溶接技術競技
会岡山大会
9日
▽寒露
万国郵便連合記念日
10日
▽体育の日
目の愛護デー
13日
▽日蓮聖人忌
▽鉄道の日
14日
▽貯蓄の日
17日
▽伊勢神宮神嘗祭
日光東照宮秋祭
18日
▽統計の日
東京浅草観音菖菖供養
東京靖国神社秋祭
19日
▽皇后誕生日
20日
▽東京都平女神宮時代祭
22日
▽電信電話記念日
23日
▽国連の日
24日
▽原子力の日
26日
▽中小企業総合展2011
in Tokyo (28日
東京ビックサイト予
定)

27日
▽読書週間(11月9日)
※行事・祭は変更になる場
合があります。事前に関
係諸団体にご確認下さい。

十月(神無月)
かななつき

